

平成20年度
事業報告書

社会福祉法人
筑前町社会福祉協議会

平成20年度 筑前町社会福祉協議会事業報告書

総括的概要

社会福祉協議会は、社会福祉法の上で地域福祉を推進する団体と位置付けられています。近年、少子化・高齢社会の急速な進展は、地域の中でも目に見える問題として多様なニーズを生み出しており、また障害福祉施策においても「障害のある人が普通に暮らせる地域づくり」を目指し改革が進められてきました。

このような状況の中、地域の福祉問題に取り組む活動は、社会福祉協議会だけでなく関係機関・団体との連携が、必要不可欠となります。

厳しい財政状況にある中で、効率的な事業の運営、社協事業の今後のあり方についての課題を抱えながら、事業を展開してまいりました。

その他の福祉事業においても、ボランティア団体等の役割が重要視されています。ボランティア連絡協議会を母体として、活動の拡大を推進するとともに、団体等の育成・支援を行ってまいりました。

事項別状況

1. 法人運営

(1) 役員会の開催

名 称	期 日	内 容
監査	平成20年5月23日	・平成19年度監査
理事会 評議員会	平成20年5月26日	・理事、評議員の承認について ・苦情解決第三者委員の承認について ・平成19年度事業報告について ・平成19年度収支決算について
理事会 評議員会	平成20年9月2日	・平成20年度事業の進捗状況 ・平成20年度敬老の日記念品贈呈について ・平成20年度赤い羽根共同募金運動について ・平成20年度歳末たすけあい運動について ・筑前町社会福祉協議会委員会設置規程について
監査	平成21年2月10日	・平成20年度上期監査
理事会 評議員会	平成21年2月12日	・理事・評議員の補欠就任について ・平成20年度事業計画の進捗状況について ・平成20年度第1回補正予算について ・定款の一部改正について ・役員選出規程の一部改正について ・役員及び各種委員等の費用弁償に関する

理事会 評議員会	平成 21 年 3 月 2 5 日	規定の一部改正について
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 経理規程の一部改正について ・ 役員を選出規程に基づく選考委員の選出について
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員選出委員会報告について ・ 平成 21 年度事業計画（案）について ・ 平成 21 年度予算（案）について

(2) 福祉部会

全体福祉部会 平成 20 年 7 月 3 日

各部会の役員選出・事業計画

保健部会 平成 20 年 9 月 12 日

障がい者福祉大会・重度障がい者遠足会・介護者のつどい

2. 高齢者福祉事業

(1) ふれあいいきいきサロン

70歳以上の在宅高齢者を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように地域のみんがが支えあい、共に元気で楽しく一日を過ごすことができる場所づくりを推進し、高齢者の社会参加の喜びや、健康維持ができる体力・活力を養うことを目標として行いました。今年度も新規に2地区が発会することとなり、33地区で開催しています。

① 実施状況

- ・ 新規地区 下高場区（7月発会）吹田区（1月発会）
- ・ 実施区 33地区
- ・ 会員数 1,099人
- ・ 延べ実施回数 347回
- ・ 延べ参加者数 7,244人

〈平成20年度区別実績と会員数〉

区名	男性	女性	合計	ボランティア	開催回数	参加人数
大塚	7	15	22	4	10	122
弥永	13	27	40	0	9	208
依井	15	20	35	5	11	271
依井二	4	31	35	16	13	327
高田	19	27	46	内6	12	235
新町	18	33	51	0	7	230
野町	7	20	27	内10	8	144
原地蔵	5	11	16	2	8	81

久光	0	22	22	15	13	260
栗田	6	26	32	14	10	242
森山	7	17	24	6	7	132
当所	2	14	16	9	11	168
上高場	5	20	25	13	12	314
大久保	7	9	16	3	6	79
山隈	8	31	39	2	8	178
高上	3	15	18	5	13	162
朝園	8	25	33	16	13	369
下曾根田	8	12	20	0	8	112
砥上	0	23	23	2	13	265
松延本村	8	17	25	0	12	205
松延新道	5	18	23	2	10	173
中牟田村	3	14	17	18	12	265
朝日東	4	14	18	4	12	229
朝日西	14	26	40	内8	10	291
篠隈	4	28	32	16	12	346
篠隈新道	6	14	20	18	13	325
東小田下	3	14	17	6	13	233
福島	13	23	36	5	13	341
四三嶋	1	13	14	0	12	125
二	6	15	21	2	12	204
石櫃	6	25	31	0	12	165
下高場	13	38	51	14	9	391
吹田	7	7	14	3	3	52
合計	235	664	899	200	347	7244

* 開催回数と参加人数には、合同サロンの実績を加算しています。

○小学生との交流会

大塚区・依井二区・新町区・久光区・上高場区・朝園区・篠隈新道区・篠隈区
朝日東区で小学生との交流会を行いました。創作は朝顔のきり絵とフライングディスクを新聞紙で作り、投げて遊び楽しく交流しました。

・小学生 計122人 PTA 計21人

○健康講座について

健康講座の食事教室と認知症・転倒予防教室と口腔ケア教室を各区で行いました。

- ・食事教室 2地区 54人
- ・認知症・転倒予防教室 3地区 61人
- ・口腔ケア教室 6地区 114人

○ 野外活動

春や秋に野外活動で花見を行いました。

23地区 延べ487人

② ふれあいいきいきサロン代表者会議

各区のサロンが円滑に継続できるように年3回実施しました。

期 日	参加者	内 容
5月2日	57	20年度年間計画・助成金交付
10月28日	50	前期活動報告・合同交流会について
3月3日	54	事業報告及び21年度事業の取り組みについて

3月の代表者会で中牟田村区と久光区の代表より活動報告がありました。

③ サロン支援ボランティア研修会

各地区のボランティア研修として、「楽しいレクリエーション」と題して1人で出来る手遊びやグループで出来る手遊びを習いました。

平成20年7月29日(火) 福祉館 多目的室

講師 城山荘 平野寛子指導員 参加者 77人

④ ふれあいいきいきサロン指導ボランティア研修会

○ 現在20人の登録ボランティアに各区のふれあいいきいきサロンで指導員として活動して頂いています。指導の時にレクリエーション等をスムーズに行う為、城山荘から講師を招き「心が動けば体も動く」のテーマで研修会を開催いたしました。

期 日	参加者	内 容
11月17日	17	言葉リレー・手遊び
12月15日	14	全身運動・健口体操(早口言葉)
1月26日	14	全身体操・自分で出来るレクリエーションの立案
2月23日	14	前回立案の発表

○ 福岡県社会福祉協議会主催のいきいきサロンで元気高齢者セミナー(福岡国際会議場)に指導ボランティアの12人が参加しました。

⑤ ふれあいいきいきサロン合同交流会

32地区を4班に分け、総勢621人の参加で交流会を開催しました。

1班 12月 4日(木) 篠隈公民館 8区 182人

2班 12月 8日(月) めくばり館 7区 167人

3班 12月18日(木) 篠隈公民館 8区 122人

4班 12月22日(月) めくばり館 7区 150人

開催時期が年の暮れになり不参加の地区があった。

(2) 独居老人のつどい

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、閉じこもりの解消、生きがいつくり、交流を図る事を目的に開催しました。

- ・平成20年7月30日（水）
女性センターにて 10:30～14:00
「交通安全について」の講演やレクリエーションを行いました。
参加者 独居老人 46人 老人部会 12人 ボランティア 5人
計 63人

- ・平成20年11月7日（金）
太宰府天満宮の菊花展に行きました。
独居老人のつどいの名称を「あじさい会」に変更することにしました。これからの人生を染めていただく意味を込めて名づけました。
参加者 独居老人 36人 老人部会等 11人 計 51人

(3) 敬老の日記念品贈呈

敬老の日 祝いとして、白寿（99歳）と米寿（88歳）になられた方に記念品代として、商品券を贈りました。

白寿 6人（10,000円） 米寿105人（5,000円）

(4) 金婚祝賀会

祝賀会を女性センターにおいて、新会員を迎え会員みんなで祝いました。

- ・平成20年11月20日（木）
新会員 21組 41人 会員 45人
来賓 5人 園児 18人 ボランティア 5人
踊りボランティア等 11人 計 125人

3. 青少年福祉事業

○青少年ふれあい体験

障がい児の地域社会参加促進と、青少年ボランティアの育成を併せて開催。

期 日	参加者数	内 容	場 所
6月 1日（日）	2	名札を作ろう・折り紙で遊ぼう	公民館支館
7月 6日（日）	12	スポーツで交流しよう	東小田小体育館
8月 3日（日）	7	カレーをつくろう	篠隈公民館
10月26日（日）	8	芋掘りに行こう	安の里ふれあい農園
12月 7日（日）	6	カードをつくろう	公民館支館
3月 1日（日）	8	おやつをつくろう	篠隈公民館

○社会福祉協力校への支援

- 6月10日（火）～12日（木）夜須中学2年生 3人 職場体験学習受入
- 2月 9日（月）三輪小 3年3組 点字・アイマスク体験
- 2月24日（火）～25日（水）三輪小 3年4クラス 総合学習
「目の見えない人との交流」

○小学生福祉施設ふれあい体験学習

月 日	施 設 名	参加児童数	備 考
7月29日(火)	菊水苑・朝倉苑	4	
7月31日(木)	朝老園	3	
7月31日(木)	サンビレッヂ朝日ヶ丘	4	三輪小 PTA 2人
8月5日(火)	ほっとスペースあさくら	4	東小田小 PTA 2人
8月7日(木)	第二野の花学園	5	

○中学生福祉施設体験学習

開会式 8月16日(土) 参加生徒 38人

月 日	施 設 名	参加生徒数	備 考
8月18日(月)	朝老園	4	三輪中職員 1人
8月19日(火)	菊水苑	8	三輪中職員 1人
8月20日(水)	城山荘	1	
8月22日(金)	朝倉苑	17	三輪中職員 1人
8月27日(水)	菊池園	6	三輪中職員 1人
8月28日(木)	第二野の花学園	4	三輪中職員 1人

○青少年部会研修

・平成20年9月30日(火) 10:00~16:00 参加者 7人
ほっとスペースあさくら 朝倉苑

小・中学生の福祉施設体験学習参加者が少なかったこともあり、部会の参加を断る結果となり部会員に内容を分っていただきたく研修を実施しました。

○公共機関を使って外出しよう！

・平成21年3月26日(木) 9:00~17:40
参加者 小学生 16人・部会等 8人 計 24人

公共交通機関を使って移動することを目的に開催。初めて電車・バスに乗った子どもが5人ほどいました。

4. 障がい者(児)福祉事業

障がい者(児)の自立と社会参加の促進、各種行事の参加推進を行い、交流の機会をつくりしました。

(1) 筑前町障がい者福祉大会

在宅障がい者が地域における社会参加の必要性を考え、障がい者同士の交流を深め、情報提供の機会を提供することを目的としました。

・平成20年10月17日(金) 10:00~14:00
コスモスプラザ会議室1・2・3

内 容：「精神障害者の理解」環境事務所担当係長
「地域で暮らそう」 ビデオ鑑賞
「体験発表」 あゆみの会理事長
レクリエーション (ビンゴゲーム)

参加者： 障がい者 71人 来賓・部会 18人 ボランティア 3人

(2) 障がい者（児）の遊び場《YOU・遊広場》

障がい者（児）が思いっきり遊べて、他者との交流ができる場所をつくりました。

期 日	内 容	障がい児	ボランティア等	場 所
8月24日（日）	かき氷大会	7	14	東小田小体育館
10月	久留米青少年科学館見学の予定中止			
12月21日（日）	クリスマス会	10	18	女性センター

(3) 重度障がい者遠足会

日頃一人での外出が困難な重度障がい者を対象に、外出の機会づくりと障がい者間、世代間の交流を目的に開催しました。

・平成20年11月13日（木）
みかん狩り（田主丸）参加者 41人

(4) 在宅介護者のつどい

在宅で介護している介護者が日頃の疲れをリフレッシュする事を目的と同じ悩みをもつ同士が交流し、情報交換の場になるよう開催しました。

・平成20年7月16日（火）
包括支援センターからの説明・後期高齢者医療の説明
介護予防教室見学・体験
介護者 18人 保健部会 14人

・平成20年11月18日（火）10：00～15：00
みかん狩り（田主丸）交流会
介護者 17人 保健部会 2人

(5) コミュニケーション支援（筑前町手話・要約筆記奉仕員派遣事業）

障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に手話通訳者等の派遣を行いました。

利用登録者 12人 通訳登録者 10人
前期 実績 7件 後期 実績 7件 総計14件

(6) 障害者相談支援事業

障がい者や介護者等からの各種相談に応じ必要な情報提供や助言を行いました。

① 相談業務

(利用者数) 精神 15件 ・知的 15件 ・身体 103件
男性 56人 女性 77人

延べ総数 133件

②障害程度区分認定調査

新規 12件 ・在宅 47件 ・入所 26件

総計 85件

(7) 車椅子等の福祉機器貸し出し

年間実績 車椅子 38件 電動ベット 18件

5. ボランティアの育成、支援事業

○ボランティア連絡協議会との連携

ボランティア連絡協議会運営委員会を中心に各グループ間の交流や、お互いの活動の理解を図り、グループを超えたネットワークの形成を図りました。

年間7回 運営委員会を開催し、各グループの活動や問題点などの共有や、他機関からのボランティア要請などの情報を提供しました。

社協とボラ連との共催事業として、筑前町ボランティアのつどいとボランティア入門講座を行っています。

○ボランティア入門講座

ボランティア活動への参加促進、育成及びマンパワーの確保を目的として6月と7月の月2回、計4回開催しました。

6月12日(木)「地域福祉は地域でつくる・・・お手玉でつなぐ地域の輪」

日本お手玉の会 副会長 春田智明さん 参加者26人

6月26日(木)「わが町の防災を考える！今、自分たちに出来ること！」

まちづくり課 消防安全係 山本 孝係長 参加者10人

7月10日(木)「目が見えないって・・・どんなこと」

盲人会 ・ ガイドボランティア 参加者 3人

7月24日(木)「みんなで子育てに かたろう！」

甘木朝倉子ども劇場 事務局長 金堀尚美さん 参加者 7人

○筑前町ボランティアのつどい

ボランティアの研修と啓発を兼ねて開催。ボランティア団体の活動発表と、日本のお手玉の会 副会長 春田智明さんの「お手玉による楽しい地域づくり」と題した講演を行いました。

平成21年2月1日(日) 9:10～12:00 参加者 139人

コスモスプラザ ふれあいホール

○手話講座

聾啞者を講師に、手話の会が通訳として手話講座を開催しました。

平成20年5月13日(火)より10月までの半年間、毎週開催し8人が受講されました。今年度は、4人が修了証を受けられ、次の段階にチャレンジされています。

○福祉レクリエーション教室

レクリエーションやコミュニケーション技術の学習を、第二野の花学園から吉田崇支援員を講師に招きコスモスプラザとめくばーで開催しました。

4月「ゲームを使って楽しくコミュニケーションを図ろう」

10日(木) コスモスプラザ 22人

24日(木) めくばー 10人

5月「歌や手遊びで、自分も楽しもう」

8日(木) コスモスプラザ 18人

22日(木) めくばーる 17人

○朗読ボランティア講座

舞台作家・演出家の美和哲三さんを講師に、現任朗読ボランティアの研修と、朗読ボランティアに興味を持っている人の発掘をかねて開催。対面朗読時の注意点や、紙芝居の楽しみ方等の勉強をしました。

平成20年9月9日(火) 10:30~15:30 参加者44人

コスモスプラザ 生涯学習館 会議室1.2.3

○ガイドボランティア講座

視覚障害者一人にボランティア一人が付き、歩行ガイド・食事ガイドの実践を行いました。視覚障害者との交流も同時に行い、視覚障害者への理解と今後の協力体制を図る講座でした。

平成21年10月20日(月) 10:00~14:00

盲人 7人 ボランティア 7人

天拝山歴史自然公園(山登り)

○「笑顔」講座

講師に野瀬聡子さんを招き、笑顔筋のエクササイズと笑顔の効能を学び、人との接し方の参考になる講座でした。

平成21年2月22日(日) 参加者 6人

コスモスプラザ 視聴覚室

6. 母子・父子・寡婦福祉事業

○母子父子ふれあい遠足会

ひとり親家庭を対象に他親子との交流により情報交換等ができリフレッシュできるように遠足会を行いました。

平成21年11月24日(月)

宗像市 みかん狩り (正助ふるさと村・安武みかん園)

(3家族子供4人) 7人 民生部会 1人 母子会 2人

○白百合会のつどい

夫と死別又は離別された時、当時15歳以下の子どもを扶養され25年以上育てられた母親の苦労をねぎらい、励ましのつどいを開催しました。

平成21年3月18日(水) 女性センター

体験談・講話・交流会(演芸) 新会員数 1人 会員数 40人

7. 受託事業

(1) 敬老館運営管理事業

一般住民及び高齢者に、教養の習得・レクリエーション等のための場を提供することにより心身の健康増進を以って福祉の向上を目的としています。

① 会館日数、入館者数

	年 間	月平均
会館日数	301	25
入館者数	14,504	1,209

② カラオケ、訓練器具利用状況

	カラオケ	訓練器具		
	町 内	ハッピー ライフ	太陽灯	ホクシン ヘルサー
年 間	480	787	483	341
月平均	40	66	40	28

(2) 敬老館食堂事業

明るい雰囲気大切に、語らいの場として気軽に利用できるよう工夫しました。

売上げの低迷によりサロンや団体の予約を受付、売上げの向上に努めました。

月間売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上額	495,100	481,100	498,350	568,500	466,800	533,250
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
売上額	428,800	469,400	402,250	399,500	482,150	481,100
					合 計	5,706,300

(3) 福祉配食サービス事業

食事を作ることが困難な高齢者や障害者に対して、(昼食、夕食)の弁当を届けると共に、利用者の安否確認を行いました。

社協職員が定期的に利用者宅を訪問して給食に対する意見や状況確認などを行っています。

毎月10日・11日を集金日とし利用者宅を訪問しています。

福祉課主催の調整会議へ参加し利用者の調整等関係機関で検討しています。

(給食ミーティング・・・月1回 調整会議・・・月1回)

配食サービス利用者

	活動日	利用者数	昼 食	夕 食	合 計
配食数	361日	1,113	7,281	18,793	26,074

(4) 放課後児童健全育成事業（学童保育運営）

- ① みわっ子 SUN²クラブ（三輪小敷地内定員70人）・のびのびクラブ（東小田小敷地内定員70人）・すくすくクラブ（中牟田小敷地内定員50人）で下校時から18時30分まで児童の預かり保育を行っています。

入所児童数

単位：人

	のびのびクラブ		すくすくクラブ		みわっ子クラブ	
	4月	3月	4月	3月	4月	3月
1年	15	21	12	13	23	15
2年	20	18	11	12	32	17
3年	13	12	0	0	10	4
4年以上	4	3	7	4	2	1
合計	52	54	30	29	67	37

- ② 保護者会の、取り決めがそれぞれ異なっていることから現在も調整をしています。

- ③ 保護者会や指導者との連絡、調整を密にして事業の推進を行ってきました。

- ④ 役員会・保護者会等の開催

- ・役員会
 - みわっ子SUN²クラブ 6回
 - のびのび・すくすくクラブ 月1回
- ・保護者会
 - みわっ子SUN²クラブ 2回
 - のびのび・すくすくクラブ 3回
- ・保護者会行事
 - みわっ子SUN²クラブ お楽しみ会・リサイクル活動・大掃除
 - のびのび・すくすくクラブ プール行事・クリスマス会・大掃除
リサイクル活動

- ⑤ 指導員育成・研修

- ・交流会
 - 指導員の意識の高揚と各クラブの統合のために全員参加で長期休み前に実施しました。
- ・指導員研修
 - 放課後児童指導員等研修会 エーるピア久留米 1人参加
テーマ「子供の成長を支えるために」
 - 全国学童保育指導員学校 春日市クローバープラザ 6人参加
課題別講座「発達障害児の支援」
「子どもの安全対策・危機管理」
「今日の子どもの育ちと学童保育の役割」
「自治体をめぐる働きと学童保育」

8. 相談事業

- (1) 心配ごと相談

日常生活の悩みや心配ごとの相談窓口として、他の公的機関との連携を図り問題解決に努力いたしました。

- ・ 毎月第1、第3金曜日の午後1時30分から午後4時まで、コスモスプラザ保健

館の相談室で実施しています。

- ・ 相談員 民生委員 4人 調停相談員 2人 人権相談員 7人
行政相談員 2人 母子相談員 1人
- ・ 相談件数 59件

平成20年度心配ごと相談実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計	7	2	7	6	1	9	1	7	5	5	7	2	59

相談内容事項ごとの解決状況

相談内容事項	相談件数	解決内容				
		解決	再来	民生委員	他機関	その他
生 計 (経済的な面から見た生活)	1				1	
年 金						
生 業・職 業	6				4	2
住 宅	1				1	
家 族	6	5	1			
離 婚	6				6	
健 康・衛 生	2				1	1
法 律・人 権	2				2	
財 産	16	4	1		8	3
事 故	4	2			2	
児童福祉・母子保健	1	1				
教育・青少年	1	1				
老人福祉	1				1	
苦 情	4			1	2	1
その他 (多重債務・境界)	8				7	1
合 計	59	13	2	1	35	8

(2) 心配ごと相談員研修会

今回は、福岡県社会福祉協議会の相談業務の取り組みや、相談課の相談員より相談状況、相談事例をもとに講演をいただき、相談を受けるに当たっての相談員の役割りや適切なアドバイスなど対応について研修会を行いました。

- ・平成21年2月19日(木) コスモスプラザ福祉館 会議室7
心配ごと相談員 15人

○ 地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業)

認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に、福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いをします。

平成20年度相談件数 1件 契約 1件

○ 福岡県社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業

- ・就学支度金の貸付申込があり、平成20年11月18日に貸付調査委員会を開きました。 貸付決定 1件 400千円
- ・2月末に緊急小口資金の貸付申込があり、申請の手続きをしました。 貸付決定 1件 100千円

10. 共同募金事業

○赤い羽根共同募金運動

毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その共同募金は、福岡県共同募金会に納金後、筑前町社会福祉協議会に配分金として配分されます。配分金は翌年度の事業費として、地域福祉活動の貴重な財源となっております。

募 金 額

募金内訳	目 安 額	実 績 額	内 訳
戸別募金	4,873,800	4,556,488	51区
企業募金	1,528,000	1,516,086	336件
個人募金	798,000	800,358	291件
学校募金	27,000	21,005	町内小中学校
団体募金	825,000	671,838	老人クラブ 624,290円 民生委員会 24,000円
資材募金	612,500	633,500	バッジ 47個 ネクタイピン 20個 図書カード 250枚 クオカード 340枚
その他募金	49,000	53,224	街頭募金 31,297円 どんとかがし祭り 3,520円
募金総額	8,713,300	8,253,499	

○歳末たすけあい募金運動

歳末たすけあい募金には、毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その配分金は、新たな年を迎える時期に援助や支援を必要とする人々が、地域で安心して新年を迎えられるように支援する貴重な財源となっております。

募 金 額

募金内訳	目 安 額	実 績 額	内 訳
戸別募金	2,436,900	2,043,322	51区

○歳末見舞金

皆様からいただいた募金は、真心のこもった贈り物として、暖かいお正月を迎えられるように「見舞金」として次の方々に贈りました。

また、地域福祉・障害者施設支援事業にも役立たせていただきました。

①見舞金贈呈事業

対 象 者	件 数	金 額
虚 弱 者	40	200,000
身体障害者1級	60	300,000
療育手帳保持者	7	49,000
準要保護児童・生徒世帯	110	674,000
支援の必要な世帯（独居老人）	93	465,000
計	310	1,688,000

②地域福祉・在宅福祉サービス事業

対象事業	件 数	金 額
障害者共同作業所等支援事業	6	180,000
福祉機器無料貸出事業	2	175,322
計	8	355,322

(4) バス停留所の管理

社協が管理するバス停留所の待合所は、ボランティアがいつも清潔に清掃されています。

・バス停

国道386号線 上り 8停留所 下り 8停留所
太刀洗駅（北側・南側）

- ・バス停待合所修理 1ヶ所 二区バス停、屋根修理補助
- ・社協職員により、バス停の点検を兼ねて清掃を行いました。

1 1. 広報活動の推進

社協の事業を広く町民にお知らせし、福祉事業への理解と支援をお願いするために様々な情報提供を行いました。

- (1) 町が発行する「広報ちくぜん」に毎月情報を掲載しました。
- (2) 「ちくぜん社協だより」を年5回発行し福祉事業内容の紹介や情報提供を行い啓発に努めました。
- (3) 赤い羽根共同募金については、チラシを作成し全家庭に配布をしました。募金の使途、活動の理解とご協力をお願いしました。
- (4) 心配ごと相談や各種つどいの開催等の案内を町内放送にて適時に行い情報の提供、参加の呼びかけを行いました。